

令和5年度「Plus One 櫛風」実施報告および6年度計画

令和6年4月1日現在

A: わたしのみらいゼミ (旧櫛風ゼミ)

主に放課後に開催。各界のプロや地域の方、学生などの話を聞いたり、体験したりすることによって、自らの視野を広げたり適性を発見したりするヒントとし、今後の生き方や進路実現のためのきっかけのひとつとする講座である。講義形式や対談形式、ワークショップなど形態は様々で、生徒の主体性や能力を高めることをねらいとする。

日 付	活 動 名	参加者
5月8日	「私が出会った人たちとコミュニケーション手段としての英語」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	17名
6月12日	「小豆島中央高校英会話クラブ①」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	13名
7月10日	「小豆島中央高校英会話クラブ②」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	12名
8月7日	「小豆島中央高校英会話クラブ③」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	9名
9月4日	「小豆島中央高校英会話クラブ④」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	10名
9月21日	「鯛まるごと一匹さばき方教室」 講師：小豆島町役場農林水産課 地域おこし協力隊 本田美咲 氏	8名
9月22日	「ふるさと村ミライサロン～オリエンテーション編～」 主催：小豆島町役場商工観光課	21名
9月27日	「やわらかい専門職」 主催：学校法人穴吹学園	9名
9月28日	「小豆島のおじいちゃん、おばあちゃんの秘密」 主催：小豆島町役場高齢者福祉課	20名
10月2日	「小豆島中央高校英会話クラブ⑤」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	12名
10月20日	『朗読劇「手紙」～分際～』 主催：朗読劇「手紙」実行委員会	37名
10月23日	「高校生のための教職説明会～せとうち先生になろう～」 主催：香川県教育委員会事務局職員	9名
11月 6・8・10日	「ふるさと村ミライサロン」 主催：小豆島町役場商工観光課	18名
11月13日	「小豆島中央高校英会話クラブ⑥」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	10名
12月11日	「小豆島中央高校英会話クラブ⑦」 講師：小豆島町役場企画財政課 地域おこし協力隊 高谷友佳子 氏	9名
12月15日	「津本式～究極の血抜きから学ぶこと～」 講師：木下智也 氏	9名
12月20日	「韓国の高校生とのオンライン交流」 交流先：Ungsang High School ※事前指導を4回実施	15名
1月12日	「かたい専門職」 主催：学校法人穴吹学園	18名
1月31日	これからの働き方セミナー「君達はどう働くか」 主催：しまのみらいプロジェクト	16名



9月21日「鯛まるごと一匹さばき方教室」

8名の生徒が楽しみながら鯛のさばき方を学ぶことができました。参加生徒からは、「小豆島にはたくさんの魚がいるので、それらのさばき方や調理法も知りたいと思った。」などの前向きな感想がありました。指導者の方々の「若い世代の方にも魚の価値や島の漁業の大切さを伝えたい」という思いが、活動を通して生徒に伝わった有意義なゼミとなりました。

9月27日「やわらかい専門職」

3名の講師の先生をお招きし、デザイナー・ゲームクリエイター・動物・パティシエ・企業・語学の6分野について説明していただき、計9名の生徒が参加しました。1ブースで2分野の説明をいただいたため、生徒が興味のある分野だけでなく、まったく別の分野の説明を受けることができ、知見を広げるきっかけとなったようです。参加生徒からは「普段聞けない「企業の仕事」を聞いて満足です！」などの感想がありました。



10月23日「高校生のための教職説明会」

県教育委員会の主催で、将来教員を志す生徒を対象とした説明会を開催しました。その中で実際に中学校で勤務する先生から、教員を志した理由や現在の仕事内容、大変なことややりがいについてのお話がありました。生徒たちからは「夏休みはどのような仕事をしていますか」などの質問があり、一つひとつ丁寧に回答してくださりました。また、説明会終了後にも自主的に質問に行く姿が見られ、教員志望の生徒たちには非常に有意義な時間になったと思います。

令和6年度開催予定 (R6.4月現在)

日付	活動名
5月24日(金)	「島ではたらき方について」 主催：しまのみらいプロジェクト
6月10日(月)	「やわらかい専門職」 主催：学校法人穴吹学園
7月12日(金)	「かたい専門職」 主催：学校法人穴吹学園
7月29日(月)	「東大生とのワークショップ」 主催：土庄町役場
8月8日(木)	「乙武グループとのワークショップ」 主催：中小企業家同友会
9月20日(金)	「看護について」 主催：小豆島町役場
10月21日(月)	「小豆島のおじいちゃん、おばあちゃんの秘密」 主催：小豆島町役場
12月9日(月)	「移住促進の視点からみる島の未来」 主催：しまのみらいプロジェクト
1月17日(金)	「自分の武器になる「動画制作の企画から編集まで」」 主催：しまのみらいプロジェクト

B:しまのみらいプロジェクト

多くの高校生は卒業後、小豆島を離れる。その前に島の良さを再認識したり、島で生活する人たちの生き方に触れたりすることを通して郷土への愛着をもってもらい、将来は地元に戻ってくるきっかけとするという狙いをもったプロジェクトである。活動の成果は、フリーペーパー『しまいろ』を島内の主要な場所に置いてもらうことで、島内外の人に広く高校生の活動をアピールできることを期待している。

①おさんぽ BINGO チーム

昨年のしまみらで制作した「おさんぽ BINGO@小豆島」。この販売促進によって、小豆島の自然の魅力をもう一度見直してもらおうとしているのがこのチームです。おさんぽ BINGO のニーズを市場調査で明らかにした上で新たな販促方法の考案にチャレンジしています。12月10日には、おさんぽ BINGO を使って小豆島を探検するイベントを開催し、多くの親子連れに参加していただきました。

⇒ 高校生国際シンポジウム出場（一般社団法人 Glocal Academy 主催）



② 空き家ーズ

小豆島に多数ある空き家の新しい活用方法を提案するべく活動しています。夏休みに小豆島にある空き家の活用例を回り終え、実際に、自分たちのアイデアをいかしたリノベーションの形をプランニングし、建築模型の作成に挑んでいます。

⇒ 全国探究コンテスト 2023 出場

(株式会社ベネッセコーポレーション主催)

③ お遊び飯

小豆島の地域資源を利用した様々なアクティビティを考案し、企画することを目的とする班です。10月にはボルダリングに参加し、現在は本校の生徒を参加者とした校内での「宝探しかくれんぼ」を企画中です。来年度は、島内外の人達を巻き込んだ大型企画を実施したいと考えています。

④ クリエイター

高校や小豆島の魅力について、映像を中心に全世界へ発信しようと活動しています。YouTube や Instagram などの SNS を利用して、私たちが生活しているところの魅力を外部の人に継続して発信していく予定です。

